

補助ツール類

必要に応じて活用が考えられる補助ツール類

詳細アセスメント項目例

※使用にあたって

- ・ 「インテーク・基礎アセスメントシート」と共に、各課題領域についてアセスメントを深める必要がある場合に使用する。
- ・ すべての領域・項目についてチェックする必要はなく、本人の訴えや状況から課題として重要と考えられる領域・項目からチェックしてアセスメントを深める。
- ・ 本人が作成する「課題整理シート」も必要に応じて活用して、本人自身としての課題の整理を支援し、本人についての理解を深める。

※注意点

- ・ すべての領域・項目についてチェックする必要はない。
- ・ 項目を埋めることが目的化してはならない。
- ・ 不必要な情報はとらない。
- ・ 本人が言いたくない、知られたくないと考える情報は無理強いまでしてとらない。

■健康面について

疾病・傷病、健康上の課題	☐ 無 ☐ 有 → 具体的に: _____
通院状況	☐ 通院していない ☐ 通院している → 病院名: _____ 診療科: _____ 主治医: _____
服薬状況	☐ 服薬していない ☐ 服薬している
健康保険加入	☐ 国民健康保険 ☐ 健康保険(国保以外) ☐ 加入していない → ☐ 納付中 ☐ 減額 ☐ 免除 ☐ 滞納あり(分納中) ☐ 滞納なし(未対応)
障害・手帳の状況	手帳所持: ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 身体____級 ☐ 知的(療育)____ ☐ 精神____級 障害程度区分: ☐ 非該当 ☐ 該当(区分____) 自立支援医療制度: ☐ 利用している ☐ 利用していない <具体的な障害の状況・程度等>
介護保険	☐ 要介護認定を受けている → ☐ 要介護(____度) ☐ 要支援(____度) ☐ 要介護認定を受けていない
利用している福祉・介護サービス	
備考	

【補助1】詳細アセスメント項目例【スタッフ使用】

■住まいについて

住居	☐ 持家 ☐ 借家 ☐ 賃貸アパート・マンション ☐ 会社の寮・借り上げ住宅 ☐ 野宿 ☐ その他(_____) (名義: ☐ 家族 ☐ 本人 ☐ その他(_____))
住民票	☐ 有(_____)市・区・町・村) ☐ 無
公共料金	☐ 供給停止 → < ☐ 電気 ☐ ガス ☐ 水道 → 停止時期: _____から> ☐ 未納有だが供給中(☐ 電気 ☐ ガス ☐ 水道) ☐ 未納なし
家賃・地代 (賃貸の場合)	☐ 未納(_____)から) → <家主等からの立ち退き要請 ☐ 無 ☐ 有> ☐ 未納なし
備考	

■収入や経済状態について

世帯収入	毎月_____円 手段: ☐ 就労収入(_____)円) ☐ 家賃・地代・利子(_____)円) ☐ 年金(_____)円) ☐ 生活保護(_____)円) ☐ 手当(_____)円) ☐ 家族等の援助(_____)円) ☐ その他(_____(_____)円))
本人と家族の収入	☐ 本人収入(_____)円) 手段: ☐ 就労収入(_____)円) ☐ 家賃・地代・利子(_____)円) ☐ 年金(_____)円) ☐ 生活保護(_____)円) ☐ 手当(_____)円) ☐ 家族等の援助(_____)円) ☐ その他(_____(_____)円)) ☐ 本人以外の家族の収入1→続柄(_____) (_____)円) ☐ 本人以外の家族の収入2→続柄(_____) (_____)円) ☐ 本人以外の家族の収入3→続柄(_____) (_____)円)
世帯の毎月の生活費と内訳	総金額:_____円 内訳:家賃_____円、食費_____円、光熱水費_____円、医療費_____円 嗜好品費_____円、遊行費_____円、その他_____円
雇用保険の失業等給付	☐ 受給中(期間:_____~_____) ☐ 受給済み(期間満了) ☐ 受給資格なし ☐ 受給不要
生活保護	☐ 受給中(受給開始時期:_____~) ☐ なし ☐ 現在は受給していないが、過去に受給経験あり(期間:_____~_____) ☐ 相談経験はあるが不受理 ☐ 受給しておらず、過去に受給の相談の経験もなし

【補助1】詳細アセスメント項目例【スタッフ使用】

世帯の 各種手当等の 給付状況	☐ 受給中 →手当等の種類< ☐ 住宅手当 ☐ 訓練給付 ☐ 児童手当 ☐ 児童扶養手当 ☐ 特別児童扶養手当 ☐ その他(_____)) ☐ 受給なし ☐ 過去に受給経験あり →手当等の種類< ☐ 住宅手当 ☐ 訓練給付 ☐ 児童手当 ☐ 児童扶養手当 ☐ 特別児童扶養手当 ☐ その他(_____))
本人の年金加 入状況及び年 金種類	☐ 加入(☐ 支払中 ☐ 免除 ☐ 納付猶予 ☐ 減額 ☐ 滞納) →年金種類< ☐ 国民年金1号 ☐ 国民年金3号 ☐ 厚生年金 ☐ 共済組合> ☐ 非加入 ☐ 不明
貸付・債務 (世帯)	☐ 有(_____円, 種類:_____) ☐ 無 返済状況: ☐ 特に問題なし ☐ 問題はあるが緊急性はなし ☐ 緊急性あり <借り手や金額等>
その他資産 (世帯)	(例:不動産、家屋、貯蓄、保険、自動車等)
備考	

【補助1】詳細アセスメント項目例【スタッフ使用】

■仕事について

現在の 就労状況	☐ 就労している 有 →雇用形態: _____ 職場: _____ 勤務形態: _____ 期間: _____ ~ _____ ☐ 就労予定 ☐ 求職中 ☐ 無職(仕事は探していない) } ↓ 仕事をやめた時期: _____ 無職期間: _____ 年 _____ ヶ月			
	☐ 仕事経験あり ☐ 仕事経験なし			
これまでの 就労状況 (ボランティア・ アルバイト・ 職業訓練経験 も含む) ※現在に近い 順に上から 記載	期間	就労先等	雇用形態	経験業務・退職理由等
現在の求職 活動状況				
職業訓練や中 間的就労の経 験状況	☐ 現在、職業訓練もしくは中間的就労を利用している(利用先: _____) ☐ 以前に、職業訓練もしくは中間的就労を利用した経験がある(利用先: _____) ☐ 利用していない／利用経験はない			
保有資格 ・スキル				
雇用保険	☐ 加入 ☐ 非加入			
備考				

【補助1】詳細アセスメント項目例【スタッフ使用】

■生活管理

1日のタイムスケジュール	
1週間のタイムスケジュール	
生活管理能力について	☐ 課題あり(起床できない、昼夜逆転生活、極端に不規則な飲食、入浴しない、不衛生な衣服着用、不衛生な環境での生活、過度な飲酒やギャンブル、金銭管理等) ☐ 特に課題なし <気になる点>
備考	

■地域との関係・社会参加について（ひきこもりを含む）

外出頻度・行先等	☐ ほぼ毎日 ☐ 週の半分程度 ☐ ほとんど外出しない ☐ その他(_____) →よく行くところ: _____
ひきこもり等社会参加に係る課題	☐ 無 ☐ 有 →具体的に: _____ ひきこもり等の期間: _____
交友関係(つきあいのある人／頼りにしている人など)	
備考	

【補助1】詳細アセスメント項目例【スタッフ使用】

■成育歴・生活歴（ライフヒストリー）

最終学歴	☐ 中学校 ☐ 高等学校・高等専門学校 ☐ 特別支援学校（特別支援学級含む） ☐ 専門学校 ☐ 短大 ☐ 大学 ☐ 大学院 →< ☐ 在学中 ☐ 卒業 ☐ 中退 学校名：_____> →< ☐ 特別支援学級への通級経験あり ☐ 経験なし>
過去の課題・経験	☐ 虐待（ ☐ 加害 ☐ 被害） ☐ DV ☐ 貧困 ☐ 借金 ☐ いじめ ☐ 不登校 ☐ ひきこもり ☐ 進路 ☐ 身体疾患 ☐ 精神疾患 ☐ 非行 ☐ 犯罪 ☐ 刑務所・拘置所 ☐ 執行猶予 ☐ 薬物 ☐ その他（_____）
成育歴・生活歴で留意すべきこと	
備考	

■家族のこと

家族関係で気になること	
家族が抱える課題	
備考	

■DV・虐待について

DV・虐待の怖れの有無	☐ 無 ☐ 有 → < ☐ DV ☐ 児童虐待 ☐ 高齢者虐待 ☐ 障害者虐待 ☐ その他（_____）>
被害者の属性	☐ 本人 ☐ 配偶者 ☐ 子ども ☐ 親 ☐ その他（_____）
加害者の属性	☐ 本人 ☐ 配偶者 ☐ 子ども ☐ 親 ☐ その他（_____）
DV・虐待の状況	いつ頃から（_____） どのくらい続いているか（_____年_____ヵ月くらい） ☐ 身体的虐待 ☐ 精神的虐待 ☐ ネグレクト ☐ 性的虐待 ☐ 経済的虐待
これまで関わりがあった機関	☐ 児童相談所 ☐ 配偶者暴力防止・相談支援センター ☐ 婦人相談所 ☐ 地域包括支援センター ☐ 障害者虐待防止センター ☐ 家庭児童相談室 ☐ 警察 ☐ その他（_____）
保護・措置	☐ 一時保護あり ☐ 施設入所措置あり ☐ 保護・措置の経験はない
保護命令	☐ 発令中 ☐ かつて発令されていた ☐ なし
備考	

【補助1】詳細アセスメント項目例【スタッフ使用】

■子どもの状況／子どもが抱える課題（※子どもに関する相談の場合に使用）

就学・就園段階	☐ 保育所 ☐ 幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 中学校 ☐ 高等学校・高等専門学校 ☐ 特別支援学校（特別支援学級含む） ☐ 専門学校 ☐ 短大 ☐ 大学 ☐ 大学院 → ☐ 在学中 ☐ 卒業 ☐ 中退 学校名：_____>
子どもが抱える課題	☐ 虐待 ☐ 貧困 ☐ いじめ ☐ 不登校 ☐ ひきこもり ☐ 友人ができない ☐ 進学先 ☐ 就職先 ☐ 身体疾患 ☐ 精神疾患 ☐ 非行 ☐ 犯罪 ☐ 薬物 ☐ 未成年の妊娠・出産 ☐ その他（_____）
子どもが抱える課題の背景要因等	
備考	

■国籍・言語について

国籍	☐ 日本 ☐ その他 → 国籍：_____
言語	☐ 通訳不要 ☐ 通訳必要 → 言語：_____

■本人の能力

話を聞いて理解する力	☐ 良好 ☐ 普通 ☐ 不良	言語能力	☐ 良好 ☐ 普通 ☐ 不良
書く力（識字力）	☐ 良好 ☐ 普通 ☐ 不良	人とのコミュニケーション	☐ 良好 ☐ 普通 ☐ 不良
本人が得意なこと			
本人が苦手を感じていること			
担当者としての印象や気になる点等			

課題整理シート

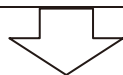
- このシートは、あなた（本人）がスタッフと一緒に、課題を整理して対応策と一緒に考えていくためのシートです。
- ご回答は、お答えいただけることだけで構いません。

解決したいこと1〔

〕

今の状況（困っていること、変えたいこと）

その原因や背景は何でしょう？



今後どのようにしていきたいですか？



自分としてやっていきたいこと



支援を求めたいこと

解決したいこと2〔

〕

今の状況（困っていること、変えたいこと）

その原因や背景は何でしょう？



今後どのようにしていきたいですか？



自分としてやっていきたいこと



支援を求めたいこと

●自分のこと

これまでにあった主な出来事（よかったこと、つらかったことなど）	
（いつ頃）	（どんなこと／どう思ったか）

周囲の支え・助けになるかかわり（かかわりの状況など）		
	家族・友人・知人等個人的なつながり	公的機関・サービスなど
現在持っている		
今後持ちたい		

自分の強み・得意なこと

苦手なこと

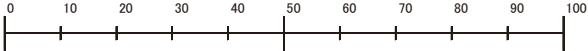
【補助3】振り返りシート【必要に応じて、本人使用】

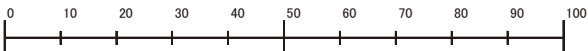
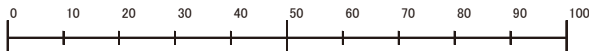
振り返りシート

1 回目	振り返り実施日	平成	年	月	日
これまでの取り組みの振り返り					
自分の取り組み			周囲の取り組み		
当初目標（短期目標）の達成度			現在の幸せ度（満足度）		
今後どのように取り組んでいきたいか					
自分としてやっていきたいこと			支援を求めたいこと		

2 回目	振り返り実施日	平成	年	月	日
これまでの取り組みの振り返り					
自分の取り組み			周囲の取り組み		
当初目標（短期目標）の達成度			現在の幸せ度（満足度）		
今後どのように取り組んでいきたいか					
自分としてやっていきたいこと			支援を求めたいこと		

【補助3】振り返りシート【必要に応じて、本人使用】

3回目	振り返り実施日	平成 年 月 日
これまでの取り組みの振り返り		
自分の取り組み	周囲の取り組み	
当初目標（短期目標）の達成度	現在の幸せ度（満足度）	
		
今後どのように取り組んでいきたいか		
自分としてやっていきたいこと	支援を求めたいこと	

4回目	振り返り実施日	平成 年 月 日
これまでの取り組みの振り返り		
自分の取り組み	周囲の取り組み	
当初目標（短期目標）の達成度	現在の幸せ度（満足度）	
		
今後どのように取り組んでいきたいか		
自分としてやっていきたいこと	支援を求めたいこと	